

経鼻生ワクチンについての説明

対象者 **2才～19歳未満**

回数 **1回のみ**

メリット：注射よりは痛くない、1回で済む

デメリット：まれに発症する、そのため注意事項が少し多い

医薬品情報から抜粋

2. 禁忌

予防接種を受けることが適当でない者

2.1 明らかな発熱を呈している者

2.2 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者

2.3 本剤の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな者

2.4 明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する者及び免疫抑制をきたす治療を受けている者 [[10.1](#) 参照]

2.5 妊娠していることが明らかな者 [[9.5](#) 参照]

2.6 上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

6. 用法及び用量

2歳以上19歳未満の者に、0.2mLを1回（各鼻腔内に0.1mLを1噴霧）、鼻腔内に噴霧する。

9.1 接種要注意者

被接種者が次のいずれかに該当すると認められる場合は、健康状態及び体質を勘案し、診察及び接種適否の判断を慎重に行い、予防接種の必要性、副反応、有用性について十分な説明を行い、**同意を確実に得た上で、注意して接種すること。**

9.1.1 ゼラチン含有製剤又はゼラチン含有の食品に対して、ショック、アナフィラキシー（蕁麻疹、呼吸困難、血管性浮腫等）等の過敏症の既往のある者

9.1.2 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害等の基礎疾患を有する者

9.1.3 予防接種で接種後2日以内に発熱のみられた者及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある者

9.1.4 過去にけいれんの既往のある者

9.1.5 過去に免疫不全の診断がなされている者及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる者

9.1.6 重度の喘息を有する者又は喘鳴の症状を呈する者

9.1.7 本剤の成分又は鶏卵、鶏肉、その他鶏由来のものに対してアレルギーを呈するおそれのある者

ワクチンの成分に気になる方は従来のワクチンを選択しましょう。

本人・家族が免疫不全状態にある人も注意しましょう。